

植える時の注意

植栽は誰でもすぐできる。でも・・・

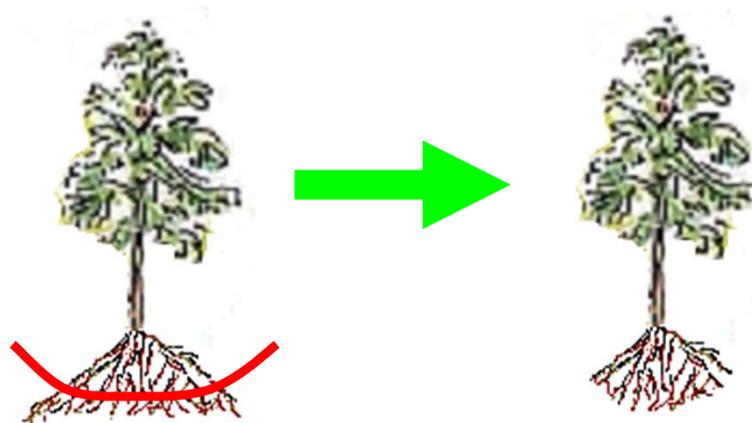
- 1 植えた苗木に散水できない
土が湿っていて、湿度が高い時期
- 2 苗木の根を乾かさない
日当たりよりも風に注意

植栽作業を行なう日がどんな天気かによって注意の払い方が異なる

苗木の植え方

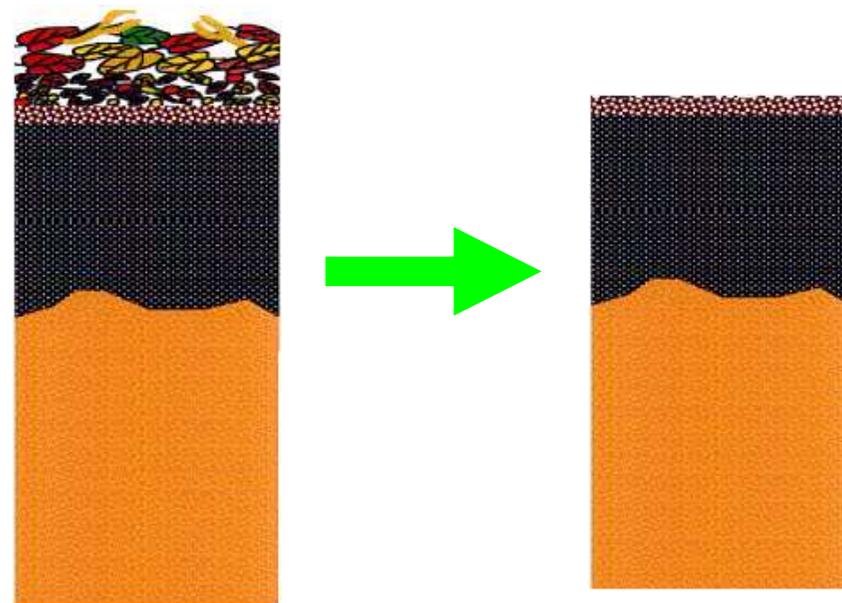
1 苗木の根の先端を剪定鋏で少し切る

- ① 細根の発生を促す
- ② 植え穴をコンパクトにできる



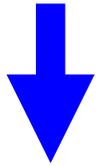
2 表面の枝葉を取り除く

- ① 取り除いた枝葉を植え穴に戻すと、苗木の根と土がよく接触しない原因となる
- ② 取り除いた枝葉は、最後に地表面にならず（乾燥防止）



3 植え穴を掘る

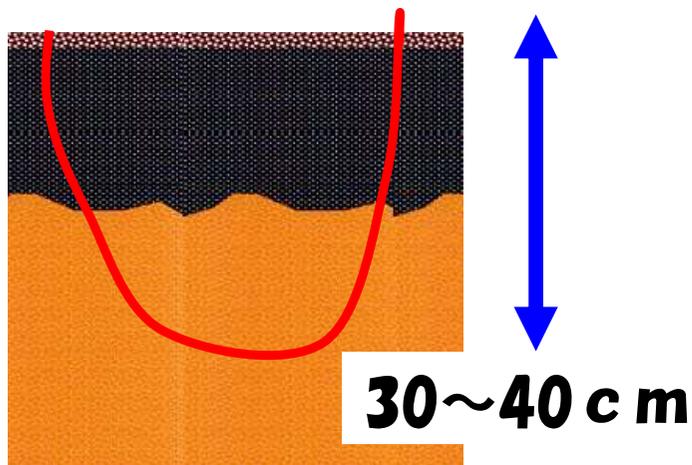
植え穴を掘るときは、
表面の良い土と下の
方の土を分けておく



表面の良い土を苗木
の根の周りに戻す



4 植え穴の深さ



目安

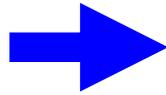


苗畑で埋まっていた部
分よりも深めに植える

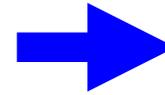
苗畑で土に埋まっ
ていたところは色が変わ
っている



苗木を植える深さを確認する



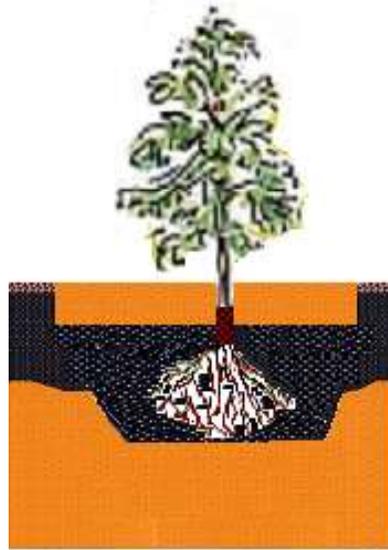
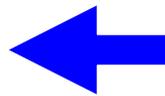
余分に掘った部分には、
下の方の土を戻す



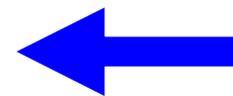
根の周りには表面近くの
良い土を戻す



埋め戻し終わったら、
もう一度良く踏み固め、
表面に枝葉を敷く



良い土がなくなったら、下の
方の土を戻す。土が足りなくな
ったら、周囲の土を入れる



概ね根の周りに
土を戻したら、
一度踏み固める

この際、両足で
苗木を挟み、苗
木を持ち上げて、
土を踏み固める